

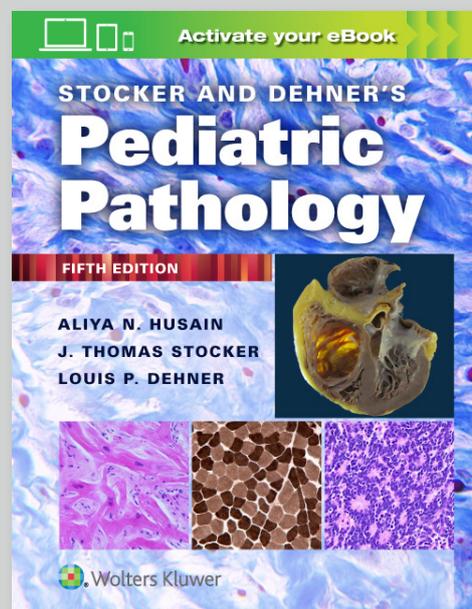
小児病理学は、胚芽期の腫瘍から発達異常までを取り扱い、妊娠から思春期までを対象としており、発病過程や組織発生の点で非常に独特の分野である。本書は、この複雑な専門領域に関して、網羅的かつ有用な解説を提供しており、染色体異常と感染から法医病理学まで、小児疾患の病理の主だった項目を詳説している。

本改訂版は、前版までの特長を維持しつつ全面的に改訂されており、豊富な画像と詳細な解説を提供する点で、確実な診断や病理レポートの作成を行う上で、非常に頼りになる一冊である。

本書の特長:

- 全体にわたって徹底した改訂が施され、病理診断や標的治療における進展、分子学的・遺伝学的知見、予後指標、臨床において重要な発見などを反映している
- 病理学における最近の発見のほか、最新の分子遺伝学的ツールや、これらが病理診断で果たす役割などについて記述
- 以下のような広範囲のトピックについて、信頼できる解説を提供。小児の検視法、最新の分子学的手法の活用方法、染色体異常、先天性異常、奇形症候群、先天性代謝異常、先天性および後天性の全身性感染症の診断、法医病理学や移植病理学への取り組み方、各臓器の病理評価、最新のステージングやリスク評価を用いた小児腫瘍など
- 成長と発達、臓器の重量と身体測定、胎盤などのテーマ扱った図表を含む、50 個の付録に素早くアクセスできる
- 1,200 枚のフルカラー画像を含む、1,400 枚以上の肉眼像、顕微鏡像を掲載し、病理分類や臓器の体系を直感的に提示

本書には、タブレットやスマートフォンにダウンロードして専用アプリからいつでもアクセスできるインタラクティブな eBook 版がバンドルされている。



Stocker and Dehner's Pediatric Pathology, 5/e

Husain, Aliya N.; Dehner, Louis P.

【病理】

ISBN: 978-1-9751-4481-4

1488ページ | Hardbound

価格は各代理店・ショップへお問い合わせください

VitalSource™ shop.lww.com

2021 年刊行最新改訂版
好評タイトル一覧はこちら
<https://l.ead.me/1BL-flyer>

